

令和6年度

「第3次山鹿市男女共同参画計画」の
実施に関する意見書

令和7年3月21日

山鹿市男女共同参画審議会

「第3次山鹿市男女共同参画計画」の実施に関する意見書

「第3次山鹿市男女共同参画計画」に係る令和6年度実施状況について審議しましたので、山鹿市男女共同参画推進条例第18条第3項の規定に基づき、下記のとおり意見書を提出します。

記

重点目標Ⅰ あらゆる分野における男女共同参画の推進

○市の審議会等における女性登用率の向上

女性の登用率向上のため、審議会等に関する条例や規則等の見直しをしていただき、より柔軟に委員の登用ができるよう検討いただきたい。全職員が審議会等における女性登用の重要性を認識し、全庁一体となって男女等比の審議会となるよう、積極的な取組をされることを強く要望します。

○ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた啓発活動

企業同士の連携や、行政と「よかボス企業」の連携を図るため既存の「山鹿地域部会」ネットワークを活用し、「よかボス企業」がすでに取り組んでいる男性の育児休業取得や女性活躍促進などの具体的な好事例を発信することで、市内の「よかボス企業」が増加し、働きやすい職場づくりにつながると考えます。人材不足の解消及び安定した雇用につながる具体的な取組をお願いします。

また、男女共同参画推進室と、総合計画策定の所管課をはじめ各課との連携のもと全庁的に取組を推進されるよう要望します。

重点目標Ⅱ 男女共同参画社会実現のための意識づくり、社会基盤の整備

○家庭・地域・職場等あらゆる場面での固定的性別役割分担意識の解消

山鹿市においても人口減少に歯止めをかけることが喫緊の課題としてあげられます。若者が転出しても戻ってこない理由の一つに、性別役割分担が根強く残っていることがあります。

山鹿は住みやすい、子育てしやすい、働きやすい、ということをSNS等により情報を発信し、「選ばれる山鹿」特に、女性と若者に選ばれるよう、意識解消に向けた取組を継続しながらも、慣習等の見直しに踏み込んだ取組を強く要望します。

山鹿市長 早 田 順 一 様

令和7年3月21日

山鹿市男女共同参画審議会
会 長 坂 口 里 美